

福利厚生サービス「えらべる倶楽部」で新たなメニューを設定！
『地方創生応援コンテンツ』開始

各自治体の「ふるさと納税」と「地元産品」を紹介
2016年2月5日（金）スタート

JTB グループで福利厚生アウトソーシングサービスを提供する株式会社 JTB ベネフィット（東京都江東区 代表取締役社長：重田毅）は、会員制福利厚生サービス「えらべる倶楽部」（※1）のメニューとして、「地方」と「会員」の結ぶ『地方創生応援コンテンツ』を2月5日（金）より開始します。

『地方創生応援コンテンツ』は、「地方を元気にする！」をコンセプトに、有益な地域の情報やサービスを「えらべる倶楽部」の会員に提供するコンテンツです。

コンテンツの1つ目は、「ふるさと納税」の紹介です。全国の各自治体が、「ふるさと納税」を「えらべる倶楽部」を介して会員に紹介し、会員は「ふるさと納税」の申し込み手続きをすることができます。また、会員専用ホームページ内で利用できる「えらべるポイント」（※2）が付与される特典もあります。

コンテンツの2つ目は、「地元産品」の紹介です。全国の各自治体が、食材や工芸品などそれぞれの地元の産品を「えらべる倶楽部」会員専用ホームページで販売し、会員はこれまで地方へ行かなければ購入できなかった産品を、会員価格で購入することができます。

「ふるさと納税」は、地方創生を応援する手段の1つとして近年注目を集めており、地方創生を社会貢献活動と捉え、積極的に取り組む企業も増えてきています。

約323万名の会員数を持つ「えらべる倶楽部」の強みを生かし、各自治体は『地方創生応援コンテンツ』で「ふるさと納税」、「地元産品」を会員へ紹介することで、多くの利用が見込まれます。

また、「えらべる倶楽部」会員企業や所属する会員は、「ふるさと納税」や「地元産品」の購入を会員特典付きで利用いただけることで、社会貢献活動を後押しすることが出来ます。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

JTB 広報室 03-5796-5833

< 一般の方からのお問い合わせ先 >

株式会社 JTB ベネフィット 担当：内山・佃 03-5245-7503



イメージ図

【今後 2016 年度中に展開予定の主な内容について】

- ・自治体での体験型メニューの紹介
- ・自治体によるクラウドファンディングの紹介
- ・都会の人と地方の人の交流を促進する農家民宿プランの提供
- ・「企業版ふるさと納税」における企業と地方のマッチング

※1「えらべる倶楽部」…JTB ベネフィットが企業や官公庁等の組織へ提供する、会員制福利厚生サービスです。豊富なメニューのご案内、ご予約、ご利用までをワンストップでサポートしており、法人・組織のニーズに合わせてカスタマイズし、ご提案しています。(2015年4月現在、契約法人数：1,400社、会員数：約323万名)

※2「えらべるポイント」…1ポイント1円として「えらべる倶楽部」会員専用ホームページ内の「えらべるモール」(ネットショッピングサービス)や「えらべるポイントモール」(ポイント交換サービス)に使用できます。